

2020年頃（令和2年頃）



変化

- ・米子空港の滑走路延長で境線が迂回（2500m滑走路は平成21年供用開始）
- ・幸神町（昭和54年集団移転開始）
- ・中海（平成14年に淡水化中止決定）、中浦水門は撤去（平成21年撤去完了）
- ・江島大橋（平成16年供用開始）
- ・竹内工業団地（昭和61年分譲開始、平成2年造成完了）
- ・市民体育館（昭和55年完成）、文化ホール（平成6年完成）
- ・夕日ヶ丘1丁目・2丁目誕生（平成17年）

昭和 50 年頃(1975 年頃)



変化

- ・ 境水道大橋(昭和 47 年)供用開始
- ・ 中海干拓事業…中浦水門(昭和 49 年)供用開始、干拓地の造成
- ・ 外港埋立地が完成(昭和 43 年に昭和町と命名)
- ・ 市民会館 (昭和 48 年完成)
- ・ 米子空港 1500m 滑走路(昭和 48 年)供用開始

1965 年頃（昭和 40 年頃）



当時の様子

- ・ 市役所（昭和 36 年完成）のまわりは田、市民会館（昭和 48 年完成）はまだ無い
- ・ 境港駅の位置が、現在の御宿野乃のあたり（新駅舎は平成 7 年）、境水道沿いに線路
- ・ 現在の国道 431 号がまだない（外浜産業道路開通は昭和 43 年）
- ・ 境水道大橋もなく、当時は美保関との間にフェリーボード（ほうき、いずも）、松江との間に合同汽船が運行されていた。
- ・ 外江干拓地（昭和 40 年に木工団地が完成）
- ・ 米子空港は 1200m の時代（滑走路東端、境線の当時大篠津駅近くに旅客ターミナル）
- ・ 竜が山児童公園(昭和 40 年)完成